

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	各種スポーツ大会、教室開催事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	岡本 崇男		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	01	生涯スポーツ活動の充実				
事業の目的	年齢、体力、技術に応じたスポーツ・レクリエーション活動の充実支援						
事業の概要	市民のスポーツ活動の促進及び健康増進を図るため、ニュースポーツ教室、市民ハイキング等の事業を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度	5年度	6年度			
	実績/当初予算	実績	実績	当初			
	総事業費	2,224	2,669	2,914			
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度実績	5年度実績	6年度計画	7年度計画
	活動	各大会、教室等の参加者数	人	762	1,358	1,400	1,400
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	市民が各教室に参加し、スポーツ活動の促進及び健康増進に繋がった。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	市民体育祭開催事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	岡本 崇男		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	01	生涯スポーツ活動の充実				
事業の目的	広く市民各層の参加を得て、スポーツ・レクリエーションの普及発展と市民相互の親睦と明朗にして健全な市民生活を図る。						
事業の概要	市民のレクリエーション、スポーツ振興、地域間の交流を図るため、地区対抗の夏季球技大会及び秋季大会を開催する。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度		5年度		6年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	3,041		5,619		8,092	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度 実績	5年度 実績	6年度 計画	7年度 計画
	活動	体育祭の市民参加者数	人	0	2,429	3,500	3,500
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ●多少は達成した ○達成できず					
	説明	総合公園を会場に、さくら市全行政区を対象として実施、スポーツ・レクリエーションの普及・発展、市民相互の親睦を図れた。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	●見直し継続 ○現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小			業務量	○拡大 ●現状 ○縮小	

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	さくら市マラソン大会開催事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	岡本 崇男		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	01	生涯スポーツ活動の充実				
事業の目的	市のスポーツ振興及び活性化が図られる。						
事業の概要	さくらスタジアムを会場として4コース17クラスで開催。記録集計は専門業者に委託。競技役員は、スポーツ協会・スポーツ推進委員・市職員があたる。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度	5年度	6年度			
	実績/当初予算	実績	実績	当初			
	総事業費	99	13,084	17,128			
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度実績	5年度実績	6年度計画	7年度計画
	活動	大会申込者数	人	0	1,242	1,500	1,700
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	誰もが気軽に参加できる大会として、生涯スポーツの場を提供するとともに、健康の維持増進につながるものとなっている。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	スポーツ大会出場補助事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	岡本 崇男		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	01	生涯スポーツ活動の充実				
事業の目的	さくら市のスポーツ振興発展と競技力向上並びに優秀な選手の育成を図る。						
事業の概要	市を代表して、世界大会・全国大会・関東大会等へ出場した選手に対して補助金を交付する。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度	5年度	6年度			
	実績/当初予算	実績	実績	当初			
	総事業費	1,391	1,968	2,000			
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度 実績	5年度 実績	6年度 計画	7年度 計画
	活動	全国大会等へ出場費を補助した人数	人	52	134	150	150
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	開催されたスポーツ大会に出場する個人・団体への支援を行うことにより、さくら市のスポーツ振興発展と競技力向上並びに競技人口の拡大を図ることにつながった。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ●余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	氏家体育館管理事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	田代 宏		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	低料金で健康増進のために利用される。 安心・安全に施設を利用できる。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。 日常的な管理作業は、シルバー人材センターに委託している。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度	5年度	6年度			
	実績/当初予算	実績	実績	当初			
	総事業費	17,687	21,137	17,423			
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度 実績	5年度 実績	6年度 計画	7年度 計画
	成果	利用者数	人	46,423	59,194	60,000	61,000
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したこともあり、前年度を上回った。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	総合公園プール開設事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	田代 宏		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	多くの市民がプールを利用できる環境を整える。						
事業の概要	7月1日から8月31日までの間で市長が定める期間 運営方法：直営						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度	5年度	6年度			
	実績/当初予算	実績	実績	当初			
	総事業費	585	525	0			
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度 実績	5年度 実績	6年度 計画	7年度 計画
	成果	利用者数	人	0	0	0	0
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	老朽化による損傷が著しく、安全面や衛生面の確保が困難なため、休場とした。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ○現状どおり継続 ●廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ○現状 ●縮小		業務量	○拡大 ○現状 ●縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	総合公園管理事業			事業開始年度	平成17年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	田代 宏		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	安全・快適にスポーツができる場が提供される。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。 日常的な管理作業（植木等管理3名・清掃委託2名）はシルバー人材センターに委託。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度		5年度		6年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	35,067		39,761		47,525	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度 実績	5年度 実績	6年度 計画	7年度 計画
	成果	利用者数	人	21,567	28,604	29,000	30,000
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したこともあり、前年度を上回った。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	B & G 海洋センター管理事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	田代 宏		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	幼児から高齢者までの、健康づくりやレクエーションの場として、また、水泳の普及を図る。						
事業の概要	年数の経過とともに老朽化が著しくなったため、全面改装が必要である。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度	5年度	6年度			
	実績/当初予算	実績	実績	当初			
	総事業費	57,575	24,737	31,735			
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度 実績	5年度 実績	6年度 計画	7年度 計画
	成果	利用者数	人	6,274	9,029	9,000	10,000
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したこともあり、前年度を上回った。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小	業務量	○拡大 ●現状 ○縮小			

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	菖蒲沢公園管理事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	田代 宏		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	安全・快適、かつ効率的にスポーツができる場が提供される。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。 管理については、シルバー人材に委託している。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度		5年度		6年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	8,280		8,885		14,515	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度 実績	5年度 実績	6年度 計画	7年度 計画
	成果	利用者数	人	3,905	6,473	7,000	8,000
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したこともあり、前年度を上回った。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	その他の施設管理事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	田代 宏		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	安全・快適、かつ効率的にスポーツができる場が提供され、スポーツをする市民が増加する。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。 その他の施設 喜連川運動場・喜連川運動場テニスコート・喜連川弓道場等						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度	5年度	6年度			
	実績/当初予算	実績	実績	当初			
	総事業費	6,041	15,637	15,714			
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度 実績	5年度 実績	6年度 計画	7年度 計画
	成果	利用者数	人	9,226	11,049	12,000	13,000
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したこともあり、前年度を上回った。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	喜連川体育館管理事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	田代 宏		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	低料金で健康増進のために利用される。 安心・安全に施設を利用できる。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。シルバー人材に管理を委託している。（昭和54年3月1日設置）						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度	5年度	6年度			
	実績/当初予算	実績	実績	当初			
	総事業費	8,075	10,600	14,240			
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度 実績	5年度 実績	6年度 計画	7年度 計画
	成果	利用者数	人	18,862	22,566	23,000	24,000
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したこともあり、前年度を上回った。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	鬼怒川運動公園管理事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	田代 宏		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	安全・快適、かつ効率的にスポーツができる場が提供される。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。 ※グラウンドゴルフ場管理はグラウンドゴルフ協会氏家支部に補助金を交付して対応。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度	5年度	6年度			
	実績/当初予算	実績	実績	当初			
	総事業費	7,379	7,275	9,201			
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度 実績	5年度 実績	6年度 計画	7年度 計画
	成果	利用者数	人	8,082	10,836	11,000	12,000
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したこともあり、前年度を上回った。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小	業務量	○拡大 ●現状 ○縮小			

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	鷺宿体育館管理事業			事業開始年度	平成22年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	田代 宏		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	低料金で健康増進のために利用される、安心・安全に施設が利用できる。						
事業の概要	利用者の安全性・利便性を高めるために維持管理を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度		5年度		6年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	1,432		1,449		4,113	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度 実績	5年度 実績	6年度 計画	7年度 計画
	成果	利用者数	人	3,003	2,577	3,000	3,500
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	新型コロナウイルス感染症の影響によりフットサルの競技離れが進んだため、前年度を下回った。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	河戸体育館管理事業			事業開始年度	平成22年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	田代 宏		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	低料金で健康増進のために利用される、安心・安全に施設を利用できる。						
事業の概要	利用者の安全性。利便性を高めるために維持管理を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度	5年度	6年度			
	実績/当初予算	実績	実績	当初			
	総事業費	1,135	1,689	1,807			
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度実績	5年度実績	6年度計画	7年度計画
	成果	利用者数	人	270	476	500	600
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したこともあり、前年度を上回った。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	金鹿体育館管理事業			事業開始年度	平成22年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	田代 宏		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	低料金で健康増進のために利用される、安心・安全に施設を利用できる。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度	5年度	6年度			
	実績/当初予算	実績	実績	当初			
	総事業費	1,074	1,133	1,686			
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度 実績	5年度 実績	6年度 計画	7年度 計画
	成果	利用者数	人	743	786	800	900
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したこともあり、前年度を上回った。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小	業務量	○拡大 ●現状 ○縮小			

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	穂積体育館管理事業			事業開始年度	平成22年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	田代 宏		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	低料金で健康増進のために利用される、安心・安全に施設を利用できる。						
事業の概要	利用者の安全性・利便性を高めるために維持管理を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度		5年度		6年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	505		7,193		1,087	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度 実績	5年度 実績	6年度 計画	7年度 計画
	成果	利用者数	人	0	0	200	250
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	アリーナ床面等の改修工事を実施したため、貸し出しを止めていた。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小			業務量	○拡大 ●現状 ○縮小	

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	喜連川高校跡地管理及び整備事業			事業開始年度	平成24年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	田代 宏		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	喜連川体育館や喜連川運動場の利用飽和状態を緩和し、安全・快適にスポーツができる場を提供する。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。喜高跡地再整備基本計画に基づき、サッカー場（H29完成）・体育館・野球場・周辺施設と順次整備していく。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度	5年度	6年度			
	実績/当初予算	実績	実績	当初			
	総事業費	6,991	7,950	13,998			
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度 実績	5年度 実績	6年度 計画	7年度 計画
	成果	利用者数	人	9,900	12,398	13,000	14,000
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したこともあり、前年度を上回った。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	●見直し継続 ○現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	さくらスタジアム管理事業			事業開始年度	平成27年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	田代 宏		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	健康増進のため利用される。 安心・安全に施設を利用できる。						
事業の概要	1. 利用時間 9時～21時（日曜・祝日は17時） 2. 休場日 年末年始（平成27年10月1日設置）						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度		5年度		6年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	33,756		25,306		30,492	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度 実績	5年度 実績	6年度 計画	7年度 計画
	成果	利用者数		15,314	21,141	22,000	23,000
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したこともあり、前年度を上回った。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	グラウンドゴルフ場管理補助事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	岡本 崇男		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	高齢者自らの健康保持と生きがいを高め、社会参加を促す。						
事業の概要	市民の心身の健全育成と生涯スポーツの発展に寄与するとともに、グラウンドゴルフの普及発展を図るため、グラウンドゴルフ場を管理する団体に対し補助を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度	5年度	6年度			
	実績/当初予算	実績	実績	当初			
	総事業費	288	288	288			
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度実績	5年度実績	6年度計画	7年度計画
	活動	グラウンドゴルフ協会大会参加者数	人	1,201	2,107	2,200	2,200
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	グラウンドゴルフ協会への補助を通じて、市民の心身の健全育成と生涯スポーツの発展が促進されるとともに、市内2ヶ所のグラウンドゴルフ場の適正管理につながるものとなった。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ●余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小	業務量	○拡大 ●現状 ○縮小			

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	さくら市スポーツ協会補助事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	岡本 崇男		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	03	スポーツ団体・指導者の育成				
事業の目的	1. 市民のスポーツ活動の促進が図られる。 2. 生涯わたり健康や体力の保持増進が図られる。						
事業の概要	生涯スポーツの振興と市民の体力向上及び健全なスポーツ精神の育成を図るため、市スポーツ協会が実施する事業に対して補助を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度	5年度	6年度			
	実績/当初予算	実績	実績	当初			
	総事業費	4,822	4,822	4,822			
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度 実績	5年度 実績	6年度 計画	7年度 計画
	活動	大会のべ参加者数	人	9,684	12,080	14,236	14,236
	活動	教室のべ参加者数	人	44,299	64,745	93,979	93,979
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	スポーツ協会への補助を通して、各種大会、教室が開催され、市民スポーツの普及及び健康・体力の維持増進が図られた。 令和5年度も新型コロナウイルス感染症により、大会や教室の中止・規模縮小等があった ○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小	業務量	○拡大 ●現状 ○縮小			

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	プロスポーツ等交流事業			事業開始年度	令和 5年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	岡本 崇男		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	03	スポーツ団体・指導者の育成				
事業の目的	プロスポーツクラブとの交流からスポーツの振興、普及、啓発につなげる						
事業の概要	プロスポーツクラブと協力し市内小中学校でのスポーツ教室や、健康教室イベント						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度	5年度	6年度			
	実績/当初予算	実績	実績	当初			
	総事業費	0	4,300	4,240			
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度 実績	5年度 実績	6年度 計画	7年度 計画
	成果	実施イベント数	回		8	8	8
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	令和5年度からの新規事業 プロスポーツチームと協力しイベント等を行うことで、スポーツの振興、普及、啓発につながった。 ○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小	業務量	○拡大 ●現状 ○縮小			

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	ゴルフ活性化推進事業			事業開始年度	令和元年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	岡本 崇男		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	99	総合事業				
事業の目的	市民の健康増進、健全な青少年の育成、市内ゴルフ場利用客増加による交流人口の増加と本市の産業活性化、市内ゴルフ場の安定経営とゴルフ場利用税増収による市財政の健全化						
事業の概要	①ゴルフの普及促進に関する事業②交流人口の増加等に伴う産業振興に関する事業③その他本会の目的達成のために必要な事業を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	4年度	5年度	6年度			
	実績/当初予算	実績	実績	当初			
	総事業費	2,000	2,000	2,000			
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	4年度 実績	5年度 実績	6年度 計画	7年度 計画
	活動	企業等ゴルフコンペ開催支援事業利用者	人	2,117	1,918	2,000	
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	企業等ゴルフコンペ開催支援事業、ゴルフ場×ワーケーション事業の実施により、ゴルフ場等の利用活性化が図られた。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小	業務量	○拡大 ●現状 ○縮小			